

毎月 第3日曜日は**家庭の日**

子どもたちが健やかに育つためには、明るく円満な家庭が必要です。
青森県及び青少年育成青森県民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、
家族のぬくもりを通じて絆を深める日としています。

1
家族全員が集まり、
話し合いの場を持ちましょう。
毎月の「家庭の日」の計画を
立ててみませんか？



2
家族みんなで協力しあいましょう。
家事をみんなで
分担してやってみましょう。



3
家族全員が集まったら、
一緒の時間を楽しみましょう。



次世代を担う青少年が社会における自分の役割と責任を自覚し、心身共にたくましく健やかに成長することは、県民すべての願いです。青少年育成青森県民会議では、青少年の健全育成に向けて、関係機関・団体と連携して様々な取組を推進しています。



青少年育成青森県民会議

〒030-8570 青森市長島1-1-1 TEL 017-734-9224
青森県環境生活部 青少年・男女共同参画課内
青森県庁ホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp>

青少年育成青森県民会議

伸びよう 伸ばそう 青少年

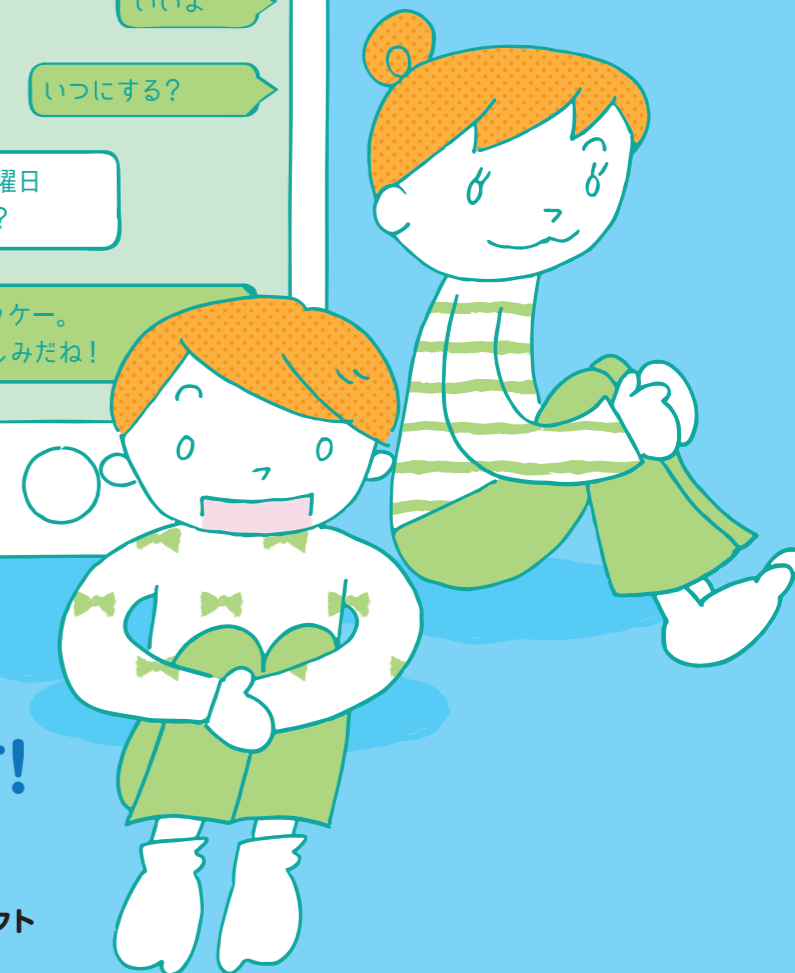
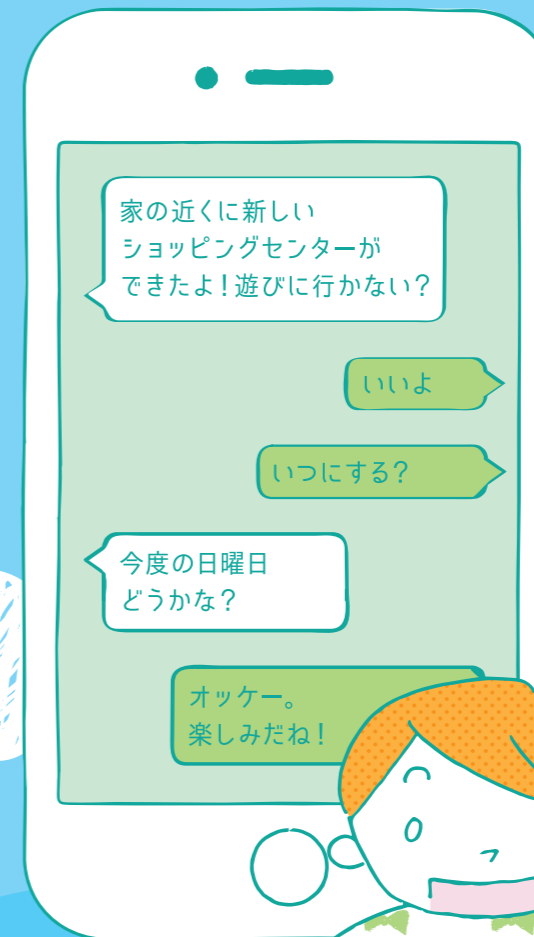
若い芽

vol.02

[わかいめ]

インターネットの 安全な使い方

特集



私たち、 こんな活動しています!

青森市立泉川小学校/ こどもホタルレンジャー
大間町立奥戸小学校/ 奥戸こども神楽
つがる市立車力小学校/ かかしづくり交流プロジェクト
十和田市立ちとせ小学校/ あったかハート隊



あなたはどのタイプ? あなたの落とし穴チェック

安全にインターネットを楽しむには?

インターネットは、さまざまなことを簡単に調べられたり、音楽が聴けたり動画が見られたりと、とても便利で楽しいものです。便利で役に立つインターネットですが、まちがった使い方をすると、危険なものになってしまいます。そこで、楽しく安全にインターネットを活用するためのルールやマナーについて一緒に考えてみましょう。

スタート 1 インターネットを勉強にも趣味にも使っている。

はい → ご飯の時や勉強中でもスマホが気になってつい使ってしまう。

いいえ → 毎日2時間以上使っている。気づくと真夜中になっていることもある。

はい → 朝、起きるのがつらい。あ、宿題やってなかった。次ページの**タイプ①**へ

スタート 2 インターネットを使ってたくさん友だちをつくりたい。

はい → ブログに名前や学校名をのせている。

いいえ → 隣の学校の子から連絡がきたので、自分のことを知ってほしくて、顔写真を載せた。

はい → 最近、学校からの帰り道に誰かに後をつけられている気がする。次ページの**タイプ②**へ

スタート 3 いつでもどこでもお友だちとつながりたい。

はい → 友だちとの連絡はLINEでしている。

いいえ → A子がのせたぬいぐるみの写真がかわいかったので「それ、かわいくない」とみんなに聞いた。

はい → みんなからの返事がない…。どうしてだろう? 次ページの**タイプ③**へ

スタート 4 オンラインゲームが大好き。

はい → ゲームの新アイテムがすごく欲しくなる。

いいえ → 新アイテムの「購入する」のボタンを何回か押した。

はい → クレジット会社から10万円の請求書がきちゃった。どうしよう。次ページの**タイプ④**へ

いいえ インターネットを安全に使うために**3ページ**を読んでおきましょう。

いいえ これからもマナーやルールを守って安全に使いましょう。

いいえ インターネットを安全に使うためにもう一度マナーやルールを確認しましょう。

タイプ①

生活リズム^{みだ}乱れてない?

夜遅くまで何時間も使っていると、朝起きられなくなったり、朝ごはんを食べられなくなったりします。使う時間のルールをおうちの人と決めましょう。



タイプ②

そんなつもりじゃなかったのに…

自分の氏名や写真をのせるのは、たくさんの知らない人に自分のことを教えていることと同じです。悪いことに使われることがあるので、自分の情報^{じょうほう}をのせないのはもちろん、友達やクラスメイトの情報^{じょうほう}ものせてはいけません。



タイプ③

悪気^{わるき}はなかったのに…

?マークの付け忘れて、友だちに誤解^{ごかい}され仲間はずれにされてしまいました。もしネットでトラブルになったら、直接^{ちよくせつ}会って話しか、電話で話すようにしましょう。



タイプ④

ちりも積もれば山となる…

自分のおこづかいで買えるから、と思っても、買う回数が増えると知らない間に金額^{きんがく}も大きくなります。お金がからむときには、お家の人に必ず相談^{そうだん}しましょう。

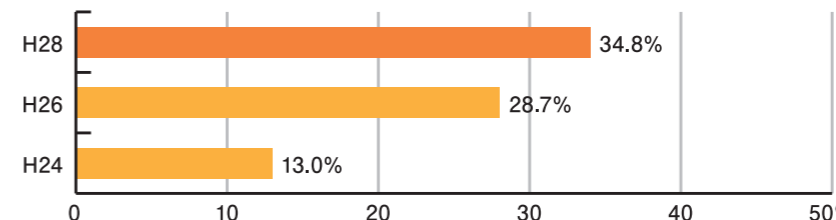


保護者の皆様へ

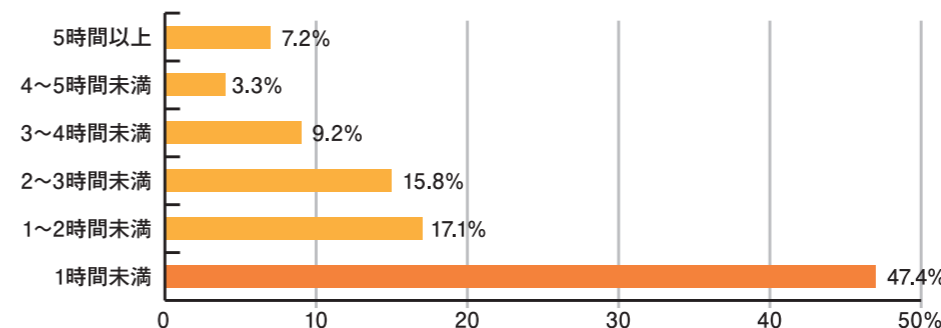
子どものスマートフォン所有率やインターネットの利用が急速に拡大しています。



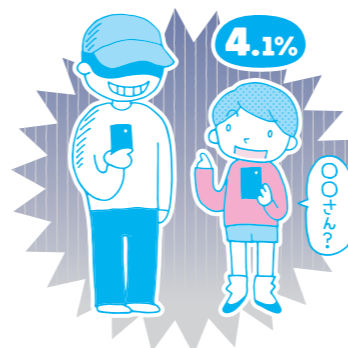
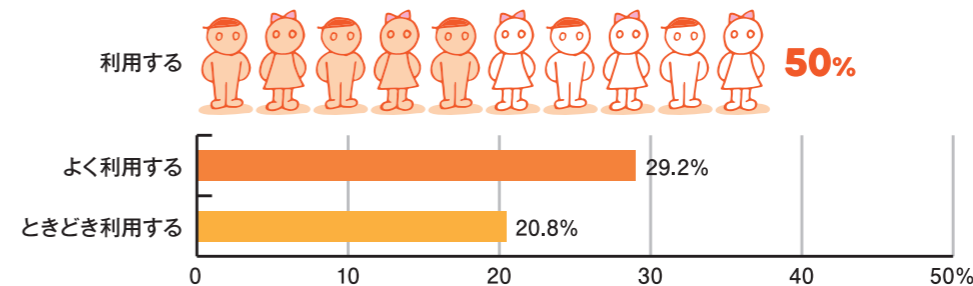
1 | スマホ・携帯の所有率は、小学6年生では34.8%となっており、増加傾向にあります。



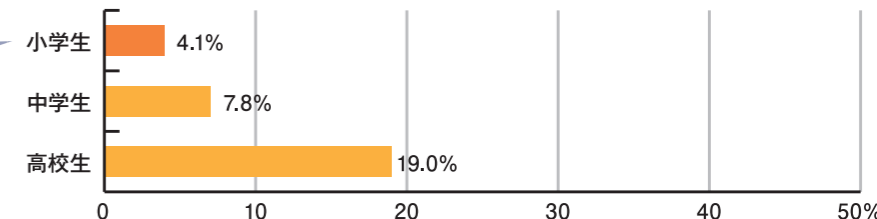
2 | スマホ・携帯の使用時間は、小学6年生では約半数が1時間未満ですが、5時間以上と回答した児童も7.2%いました。



3 | インターネットにつながる機器はスマホ・携帯だけではなく、ゲーム機や携帯音楽プレイヤーを使ってインターネットやLINEを利用していると回答した小学6年生が、50.0%いました。



4 | インターネットで知り合った人と実際に会ったことがあると回答した小学6年生が4.1%いました。



「青少年の意識に関する調査」(H28.4~9 青森県)

ルールづくりが**必要**です!

子どもがスマホ・携帯などを安全に使用するために保護者の方ができること



スマホやインターネットの使用は様々なことに役立つ一方で、トラブルや事件に巻き込まれてしまうといった問題も生じています。安全かつ適切に利用するためには、子どもの年齢や力量に応じた保護者の手助けが必要です。

STEP 1 適切なインターネットの利用について話し合いましょう

スマホやゲーム機を持たせる時や、初めてインターネットを利用させる時は、子どもまかせにせず何のために使うのか、どのように使うのか、親子で一緒に話し合いましょう。また、子どもが被害者や加害者にならないよう、マナーやルールを教えましょう。

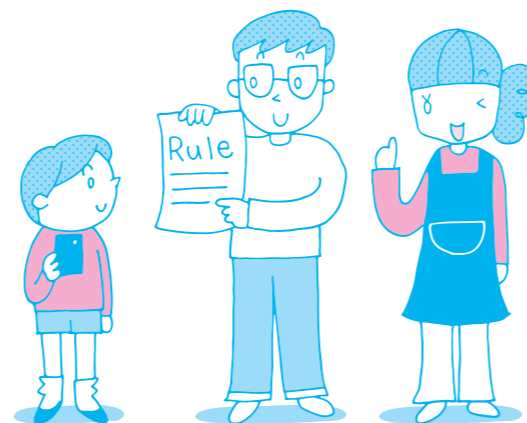
ネットマナーやルールをわかりやすく解説した「インターネットトラブル事例集」(総務省)などを活用しましょう。

総務省

STEP 2 家庭でのルールを決めておきましょう

家庭でのルール例

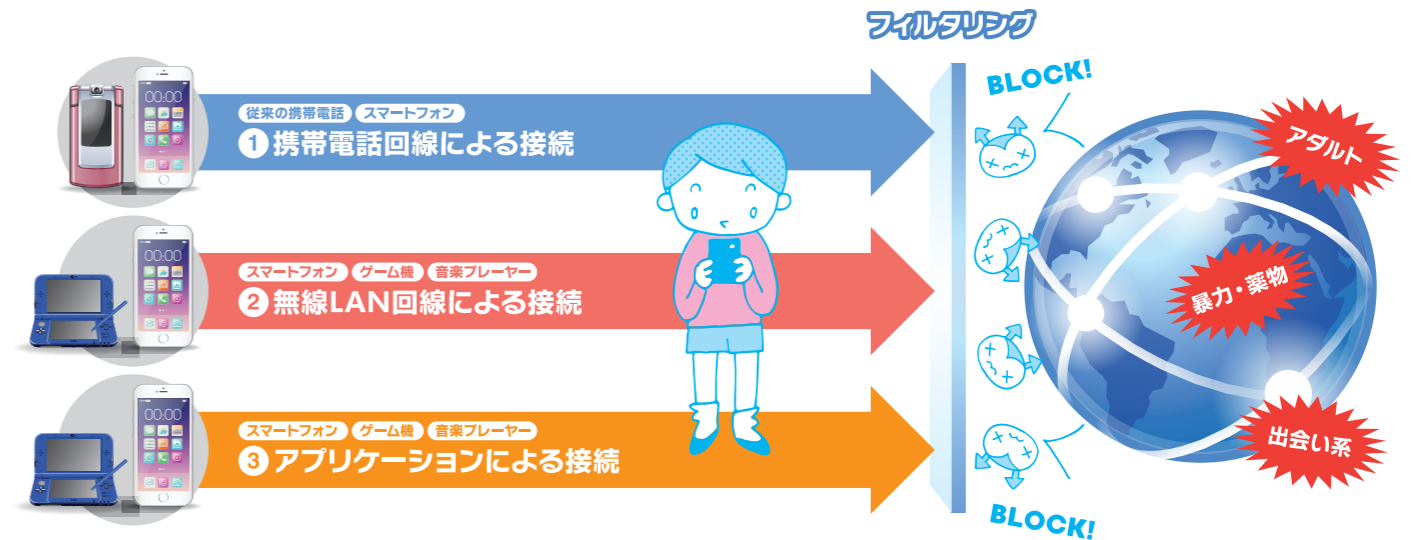
- 使用は夜9時までにする。使用は1日1時間までとする。
- 居間で使用する。
- 友達の悪口は絶対に書き込まない。
- 自分の個人情報は書き込まない。
- 勉強するときは電源を切る。
- 困ったことが起こったら、すぐに相談する。
- ルールを破ったときは、一時使用を禁止する。



子どもに対して適切な使用を促すとともに、保護者の方ご自身も、適切なインターネット利用を心がけましょう。そして、子どものインターネットに関するトラブルを見逃さないように、地域、学校、保護者間で一緒に見守りましょう。

STEP 3 フィルタリングサービスを忘れずに利用しましょう

コミュニティサイトを通じて犯罪被害にあった児童の約9割がフィルタリングを設定していなかったというデータがあります。(「平成28年におけるコミュニティサイト等に起因する事犯の現状と対策について」(H29.4 警察庁))
子ども達を危険から守るため、**フィルタリングを必ず設定しましょう。**



STEP 4 もしものために、相談窓口を確認しておきましょう

- いじめやトラブルの相談は…
24時間子供SOSダイヤル 青森県教育庁 (24時間対応)
0120-0-78310 または 017-734-9188
- ネット上の犯罪行為を発見した・犯罪に巻き込まれたら…
青森警察本部 警察安全相談室
#9110 または 017-735-9110
- ネットトラブル(消費問題)に関する相談は…
消費者ホットライン 188
- 子どもの人権問題に関する相談は…
子どもの人権110番 0120-007-110 (平日 午前8時30分～午後5時15分)
- ネット依存の相談は…
青森県医師会 子どものネット依存(健康被害)相談窓口
017-757-9888 (月～金 午後1時～4時 ※祭日除く)

自然体験し隊 **こどもホタルレンジャー**



泉川小学校では、平成28年度から「こどもホタルレンジャー」が活動しており、その活動が評価され、昨年度、環境大臣賞を受賞しました。

今年度は、1年生から5年生までの30人がホタルレンジャーとして、さまざまな自然体験をしています。「細越ホタルの里の会」や「青森昆虫研究会」など地域の方々の協力で、4月のホタルの幼虫放流から始まり、田植え、生き物調査等々…1月のもちつき大会まで、年間を通じて活動しています。

8月12日栄山小学校跡地で、蝶採取と観察を行いました。あいにくの雨で蝶はいないのではないかと心配でしたが、草むらに潜んでいた蝶をたくさん捕まえることができ、みんながよく知っているモンシロチョウをはじめ、カラスアゲハやコムスジなど、12種類もの蝶を捕まえていました。

青森昆虫研究会の方から蝶の種類や生態等を教えてもらったほか、5月に植えた稲の育ちぐあいを見たり、ホタルの幼虫観察もしました。



9月には、稲刈りをしました。鎌を使うのが初めての隊員も、だんだん慣れてどんどん刈っていきました。刈り取った稲は、束ねて天日干しに。

1本の稲穂についている米の粒は、平均94粒で、今年は豊作だそう。

とったどー!



ホタルの幼虫



青森市立泉川小学校



おこっぺ **奥戸こども神楽**



大間町立奥戸小学校

奥戸小学校では、奥戸春日神社の伝統芸能である神楽の後継者育成のため、地域と学校が一体となって15年前から「奥戸こども神楽」に取り組んでいます。奥戸春日神社子ども神楽育成会の指導を受け1~6年生10人が練習を積み、学芸会で練習の成果を披露しました。



太夫。もともと神楽には女子は参加しないしきたりですが、務め手がいないので、今は参加しています。



太鼓・平太鼓・手振りかねの囃子方。笛は、難しすぎて演奏できないので、育成会の方が吹いてくれます。



10月15日の学芸会で披露しました。



この調子で、がんばれ!



育成会の会員さんと。

地域の大人や学校の先生方などたくさんの人の思いが、この活動を支えています。

育成会の方たちは、1日の仕事が終わった後で、指導に向わいてくれています。

獅子頭は小学生でも取り扱えるようにと、以前、勤務していた用務員さんが発泡スチロールと木で作ってくれました。

「伝統芸能を守って欲しい」という大人の思いは、きっとこども神楽のみんなに伝わっているはず。

日米交流 **かかしづくり**交流プロジェクト 2017つがる



6月、車力小学校の4～6年生(希望者約60名)が、アメリカ陸軍車力通信所の軍人さんたちと協力して、12チームに分かれ、かかし作りに挑戦しました。

みんなで協力して、わらの束を支柱に結んで頭や胴体を作り、着せる物や表情、ポーズなど、アイデアを出し合い、オリジナルのかかしを作り上げました。



まずはお手本



洋服を着せます

協力して作った素晴らしい作品は1ヶ月間むらおこし拠点館フラットで展示され、来場者にお気に入りに投票してもらいコンテストが行われました。力作ぞろいのかかしたちをご覧ください。



7月30日に行われた表彰式では、参加者や来賓、観客など約100名が見守る中、金賞をはじめ、各賞の表彰が行われました。当日はつがる市のマスコットキャラクター「つがるちゃん」もかけつけ、みんなとの記念撮影も行われました。

「みんなで相談しながら作ることができ、金賞がとれてうれしい」と、金賞チームの小学生が受賞の喜びを笑顔で話していました。



つがる市立車力小学校



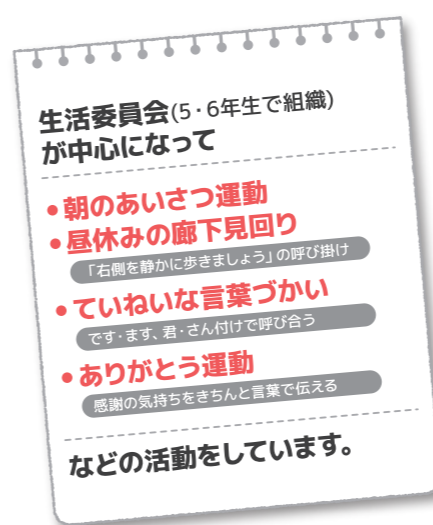
あったかハート隊



十和田市立ちとせ小学校

ちとせ小学校では、毎年度「あったかハート隊」を結成しています。今年度は1年生から6年生まで352人が隊員になっていて、職員室前に名前が掲示されています。

「あったかハート隊」は、お互いが気持ちよく生活できるように、あったかハートの精神で学校の中だけでなく、学校周辺でもいろいろな活動をしています。



生活委員会(5・6年生で組織)が中心になって

- 朝のあいさつ運動
 - 昼休みの廊下見回り
「石畳を静かに歩きましょう」の呼び掛け
 - ていねいな言葉づかい
です・ます、君・さん付けて呼び合う
 - ありがとう運動
感謝の気持ちをきちんと言葉で伝える
- などの活動をしています。

「心に響くいい声 日本一」をスローガンにみんなで活動しています



8月22日の「輝く笑顔推進キャンペーン」の様子



生活委員会では、「ちとせっ子集会」やポスターなどで、気をつけてほしいことを呼び掛けています。



生活委員会のみんな

「あいさつを返してもらえると、うれしい」「友だちがいっぱい参加してくれて、楽しい。心強い。」という感想が聞けました。

